



中能登町議会

第 47 号

2026.8

議会だより

とびら



トキと共に未来へ羽ばたく!

～新たな12名が始動しました～

議会トピックス

新体制スタート! 議員12名の決意と抱負 2- 3
町政を問う 6月定例会議 一般質問 9名登壇 8-13

新体制スタート！

議員の任期 令和8年7月1日から4年間

第15代議長



土本 稔
【つちもと みのる】
黒氏／50歳／自由民主党
4期

第15代副議長



古玉 いづみ
【こたま いづみ】
徳前／47歳／無所属
3期

このたび、議長という重責を担わせていただくこととなり、心より感謝申し上げますとともに、その責任の重さを痛感しております。

議長として、議会の公平・公正かつ円滑な運営に努め、議員の皆様が十分に議論を尽くせる環境づくりに全力を尽くしてまいります。

また、町民の皆様への負託に応えるため、執行部との適切な緊張関係を保ちながら、町政の発展と住民福祉の増進に取り組んでまいります。

前例踏襲にとらわれることなく、誠心誠意、職責を果たす覚悟でございますので、議員各位をはじめ、町民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、町のさらなる発展と、皆様のご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

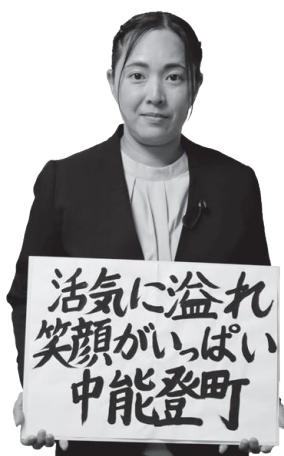
中能登町議会議長 土本 稔

この度、二度目となる中能登町議会副議長の重責を担うこととなり、身の引き締まる思いです。町民の皆様から寄せられた信頼に応えるため、誠心誠意、職責を果たしてまいります。

中能登町議会は、女性議員の比率が県内で最も高く、多様な視点を生かした議論ができることが大きな強みです。副議長として議長を支えながら、一人ひとりの意見を大切に、活発で建設的な議論を通じて、町民の皆様の声を町政へ届ける開かれた議会運営に努めてまいります。

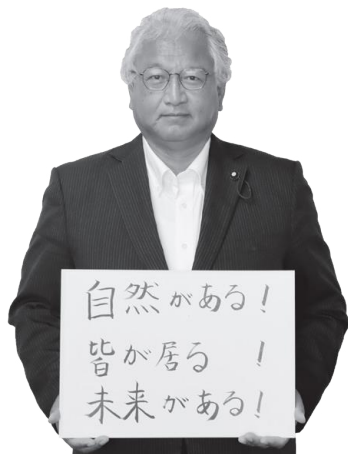
また、子育て世代の母親として、子どもたちが安心して育ち、誰もが住み続けたい、住んでみたいと思える愛と希望にあふれた中能登町の実現に全力で取り組んでまいります。今後とも、ご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

中能登町議会副議長 古玉 いづみ



尾橋 ちか子
【おはし ちかこ】
川田／43歳／無所属
1期

- ・総務建設常任委員会……
- ・教育民生常任委員会……
- ・予算決算常任委員会……議長を除く全員
- ・期別()内は、旧町からの通算回数
- ・令和8年7月6日現在



奥村 良憲
【おくむら よしのり】
芹川／63歳／無所属
1期



橋本 達也
【はしもと たつや】
高畠／55歳／無所属
1期



須藤 雅彦
【すどう まさひこ】
西馬場／45歳／無所属
1期



三浦 克欣
【みうら かつよし】
能登部下／62歳／無所属
2期



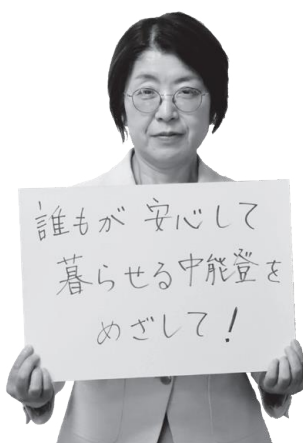
木下 智治
【きのした ともはる】
徳前／43歳／無所属
2期



福井 清久
【ふくい きよひさ】
尾崎／77歳／無所属
1期



南 昭榮
【みなみ しょうえい】
瀬戸／79歳／無所属
6期（通算8期）



笹川 広美
【ささかわ ひろみ】
末坂／64歳／公明党
6期



角 久子
【かど ひさこ】
二宮／74歳／無所属
2期

議員12名の決意と抱負

議会組織 決まる

正副議長

議長 土本 稔 副議長 古玉いづみ

委員会 ◎は委員長 ○は副委員長

【議会運営委員会】

◎南 昭榮 ○角 久子 笹川 広美 古玉いづみ 三浦 克欣

【総務建設常任委員会】

◎木下 智治 ○須藤 雅彦 南 昭榮 土本 稔 福井 清久
奥村 良憲

【教育民生常任委員会】

◎角 久子 ○橋本 達也 笹川 広美 古玉いづみ 三浦 克欣
尾橋ちか子

【予算決算常任委員会】

◎古玉いづみ ○三浦 克欣 南 昭榮 笹川 広美 角 久子
木下 智治 福井 清久 奥村 良憲 橋本 達也 須藤 雅彦
尾橋ちか子

【議会行革・活性化特別委員会】

◎福井 清久 ○三浦 克欣 南 昭榮 笹川 広美 古玉いづみ
角 久子 木下 智治 奥村 良憲 橋本 達也 須藤 雅彦
尾橋ちか子

【庁舎統合建設特別委員会】

◎南 昭榮 ○古玉いづみ 笹川 広美 角 久子 三浦 克欣
木下 智治 福井 清久 奥村 良憲 橋本 達也 須藤 雅彦
尾橋ちか子

【議会広報特別委員会】

◎三浦 克欣 ○尾橋ちか子 福井 清久 奥村 良憲 橋本 達也
須藤 雅彦

事務組合

石川北部RDF広域処理組合議会議員 南 昭榮
石川県後期高齢者医療広域連合議会議員 土本 稔

監査委員 笹川 広美

3億6,688万円を追加し

総額 156 億 4,188 万円に



主な事業の概要 ①

トキ生息環境整備

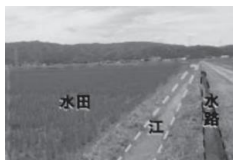
176万円

農林課

化学肥料及び農薬の5割以上の削減と冬期湛水、畦畔除草剤不使用、江・魚道の設置などトキの生息環境に配慮した米づくりへの取り組みを支援するもの。

【トキの餌場環境整備】

▶江の設置



水稻の中干期間も常に湛水状態となるよう、深みをつくる

▶魚道の設置



生き物が行き来できるよう、水田と水路をつなぐ

▶水張水田の設置



年間を通して常時湛水又は湿地の状態となるよう管理するとともに、背の高い植物が茂らないように管理

▶冬期湛水



冬期の餌場となるよう、冬期間に水田に水を張る

▶畦畔除草剤不使用



畦畔除草剤を使用せず、畦畔の雑草を管理

▶生き物調査(6～8月推奨)



取組ほ場の生き物調査を実施し、トキのエサとなる生き物の生息状況を把握

総合型地域スポーツクラブ活動助成

120万円

生涯学習課

地域住民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組める交流の場づくり、また将来的に部活動の地域展開の受け皿となるための活動を助成するもの。

【令和8年度プレ事業 イメージ】

教室名	内 容
幼児運動教室	保育園等と連携し、幼児期の運動習慣を定着
ジュニア運動教室	小中学生を対象とした基礎体力作り
ピッフルボール教室	ニュースポーツを通じた多世代交流
バスケットボール教室	部活動地域展開モデル事業
陸上(長距離)教室	部活動地域展開モデル事業

レクトピアパーク遊具設置

1,813万円

生涯学習課

地域コミュニティの活性化を図るため、公園の遊具を更新するもの。また、障害のある子、ない子、誰もが一緒に遊べる公園(インクルーシブ・プレイグラウンド)を目指すもの。



設置遊具イメージ図

高温等気象災害対策緊急支援

252万円

農林課

高温等の気象災害による農作物の減収や健康へのリスクの高まりを受け、気象災害対策に資する施設等の導入を支援するもの。



熱線遮断資材イメージ

主な事業の概要 ②

地域おこし協力隊

549万円 企画情報課

おにぎり地域振興(継続)1名
特産品コンシェルジュ協力隊(新規)1名
地場産業承継協力隊(新規)1名

【中能登町の地域おこし協力隊実績】

活動分類	任期	その後
農 業	H27.8~H30.3	R6.5月に転出
特産品開発	H28.5~H29.2	途中退任
農家民宿	H30.7~R3.6	定住
観光振興	H30.11~R3.10	おにぎり事業で町と関係続く
林 業	R2.1~R3.1	任期満了後転出
どぶろく	R4.7~R5.8	途中退任
宿泊・飲食業	R5.1~	1年間延長の上、活動中
おにぎり振興	R5.7~	活動中(1年延期予定)

避難所管理システム導入

346万円 危機管理課

避難所入退所をオンラインシステムで管理する石川県及び県内全市町共通の体制を構築し、混雑状況等の視覚化、避難者情報の避難所間連携を可能とするもの。



町立保育園民営化移管法人 選定委員会

12万円 健康保険課

令和11年4月の町立つくし保育園の民営化を目指して、移管法人を公平かつ適正に選定するためのもの。今回は、今年度中に開催する委員会の委員報酬の補正となっている。

テニスコートとりや 人工芝張替工事

4,873万円 生涯学習課

テニスコートとりやは完成から30年以上が経過し、経年劣化により一部使用できない状態となっている。安全性と利用可能面数を回復させ、多くの利用団体に安定したスポーツ環境を提供するため、人工芝全面の張り替え工事を行うもの。



古墳公園とりや 川田大池堤体工事

1,171万円 生涯学習課

川田大池はボートや桟橋などを、公園の一部として利用しており、令和6年能登半島地震により大池堤体のボート乗り場階段部分に亀裂が生じた。大変危険な状況であり、公園利用者の安全確保のため工事を行うもの。



採決の結果

○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 除：除斥
議長は、採決には加わりません。※可否同数の場合は議長が採決

議案番号	議 案	木下 智治	三浦 克欣	合田 宏	角 久子	澤 良一	古玉 いづみ	尾田 良一	土本 稔	笹川 広美	南 昭榮	甲部 昭夫	坂井 幸雄	結 果 (賛成：反対)
4月随時会議 4月30日(木)														
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて (中能登町税条例の一部を改正する条例について)	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	可決(9:0)
議案第1号	和解及び損賠賠償の額を定めることについて	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	可決(9:0)
6月定例会議 5月21日(木)～6月5日(金)														
議案第2号	中能登町地方活力向上地域における固定資産税の特例に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	可決(10:0)
議案第3号	令和8年度中能登町一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—	○	欠	可決(9:1)
議案第4号～5号	令和8年度中能登町水道事業会計補正予算 令和8年度中能登町下水道事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	可決(10:0)
議案第6号	小字の区域の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	可決(10:0)
議案第7号	公の施設の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	可決(10:0)
議案第8号	物品購入契約の締結について (令和8年度中能登町高規格救急車・高度救命処置用資機材整備事業)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	可決(10:0)
諮問第1号～2号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	可決(10:0)
同意第1号	教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	欠	可決(10:0)

■ 討 論

提出された議案に対して、議員が賛成・反対の意思をあらわして、議案の成立の可否が決定します。



甲部議員

賛成

住民生活に寄り添った予算編成

議案第3号 令和8年度中能登町一般会計補正予算について賛成する。

保育園の冷暖房設備更新費やトキの生息環境整備費、避難所運営のデジタル化を進めるための避難所管理システム導入費が計上されている。私自身、防災士として活動してきたが、日頃から備えこそが有事の際の被害軽減につながるものと確信している。そのほかにも、子供から高齢者まで幅広い世代が安心して利用できる施設整備が盛り込まれており、住民生活に寄り添った予算編成であると受け止めている。



尾田議員

反対

トキの個体数減少はやむを得ず

議案第3号 令和8年度中能登町一般会計補正予算について、2点でこの議案に反対する。

1点目、トキ生息環境整備事業、これは本州における繁殖を見据えての対策である。佐渡にも中国本土にもトキは十分生息しており、またいなくなれば持ってくることも可能である。長いスパンで考えれば、トキの個体数減少はやむを得ぬ事象である。

2点目、総合型地域スポーツクラブ活動助成について、幼児運動教室として保育園等と連携し、幼児期の運動習慣を定着させる目的のものだが、必要だとは個人的には考えない。厳しい目に遭わせるといった親の側からの子離れ学習も必要なのではないか。

移住者にインタビュー



田中 総一郎さん、真理子さん
(芹川 在住)

和歌山県新宮市生まれ、奈良市育ちの田中と申します。2021年に結婚し、中能登町芹川の築100年以上の古民家で、家族3人と猫2匹で暮らしています。

妻の真理子は神戸市生まれ、名古屋市育ちです。2018年頃、高校時代からの友人が能登島に住んでいたことをきっかけに、能登半島を訪れるようになりました。その際、七尾市内のスポーツジムの支配人と出会い、壁画を制作。地元新聞にも取り上げていただきました。現在は画家として国内外で個展を開催し、グループ展にも参加しています。町内の施設にも作品がありますので、ご覧いただくと嬉しいです。

私は石川県内の大学院在学中、三重県四日市市のシェアハウスで妻と出会いました。その後、岡山、広島、島根、鳥取、静岡、愛知、岐阜、加賀、金沢など各地を巡る中で、美味しいお魚や温泉、湧き水など豊かな自然の魅力に惹かれ、中能登に住むことを決めました。大学時代には原付で日本各地を友人と旅し、南インドをバックパッカーとして巡るなど様々な地域を訪れましたが、中能登町はとても住みやすい町だと感じています。これからも町内の往来が増え、多様な人や文化が行き交う町になればいいと思っています。



題字 桜鱗氏 (中能登町在住書家)

一般質問に9名が登壇

甲部 昭夫 議員9P

・庁舎統合

庁舎統合の今後の計画は

土本 稔 議員9P

・組織の人材育成

信頼関係を構築せよ

古玉 いづみ 議員 10P

・ハラスメント、いじめ対策

子ども達の安全の確保を

・高齢者支援

高齢者の見守り強化を

澤 良一 議員 10P

・人材育成

役職定年者を引き続き配置した理由は

・財政調整基金枯渇リスク

議会報告を遅らせたのは誰の判断か

木下 智治 議員 11P

・防災教育

通学路版マイハザードマップ作成せよ

・文化財保護

今後の管理体制の強化は

笹川 広美 議員 11P

・子ども貧困対策

夏休みの食と居場所の支援を

三浦 克欣 議員 12P

・桜の公園

町全体を桜の公園に

・仮設住宅の利活用

応急仮設住宅の利活用案は

角 久子 議員 12P

・卒業式歌

「仰げば尊し」なぜ歌われない

・駐在所

駐在所の課題・問題点は

合田 宏 議員 13P

・クーリングシェルター

現状の利用状況と課題は

・有償ボランティア制度

制度導入に対する町の見解は



こうべ あきお 議員
甲部 昭夫



動画はこちら

庁舎統合

問庁舎統合の今後の計画は

答5年計画で整備したい

Q 令和7年9月定例会議の一般質問において、庁舎統合整備基本計画を基に今後の事業を進めていくとのことであったが、その後の進捗状況は。また、今後のスケジュールについて聞く。

A 町では令和8年3月に、中能登町役場庁舎統合整備基本計画を策定した。本計画は、令和6年能登半島地震による被害を受けた総務庁舎の復旧にかかる費用と、総務庁舎の機能を行政サービス庁舎へと統合した場合に必要な費用を算出。今後は整備方針を探るための本計画に基づき、役場機能をどの様に再編していくかについて庁内で検討を行い、議会にも諮っていく。

Q もう少し具体的に、いつごろまでに、どういう風に考えているのか。

A 行財政改革大綱の13ページに詳しく出ているが、今年度は調査をし、9年度に方針案を出し、10年度に方針策定、11年度に準備し、12年度に実施、という計画となっている。5年計画だが、また新しい議会で庁舎統合特別委員会が作られると思うが、少しずつ何年かけてやっていきたい。

議員のひと言

町長の手腕で一本化して、住みよいまちづくりに貢献していただきたい。お別れするのは寂しいが今後は町民の一人となつて、皆さんのご活躍を見守っていきたい。



行政サービス庁舎



総務庁舎

組織の人材育成

問信頼関係を構築せよ

答会話を通して意思疎通

していく

Q 人材育成について看過できないので問う。中長期的な人材育成方針とは。

A 適切な人事評価を行い、昇給・昇格に反映させ、職員間のコミュニケーションを図り、魅力ある職場環境を構築する。

Q 専門人材・経験人材の横断的活用とは。

A 行財政改革の推進、防災対策、地域活性化など横断的に連携を強化し課題に対処したい。

ここ何か月間で5人ほど退社した。それぞれの事情があるが「ミニニケーション不足もあった。



つちもと みのり 議員
土本 稔



議員のひと言

これから活躍する若手職員の退社には、誠に残念としか言いようがない。本来の仕事のやりがいを見いだせずに、見切りをつけたのは。日常業務において、危機感ばかりが先行し、やりがいを見失うと上司との意思疎通がなくなり、見切りをつけるのではないかと。どうにもならないことは、どうでもいいことになってしまう。また、悩んだ時、上司に相談する前に、同僚や同期仲間相談すると思う。しかし、町職員の本来の機能が果たされていない。人材育成で大事なものは、全職員のスキルの底上げです。底上げする環境を整えること。震災からの復興、希望あるまちづくりは、議会や行政そして町民皆さんで乗り越える。そのためにも、職員の力が必要です。よりよい人材育成を望む。



適切なコミュニケーションを



古玉 いづみ 議員



ハラスメント、いじめ対策

子ども達の安全の確保を

答何でも言える環境を作っている

Q ハラスメントやいじめなど、子どもたちを取り巻く環境が厳しさを増している。子どもの安全確保は大人の責任であると考えているが、町はどのような認識を持っているのか。町の現状、対応策の整備状況を聞く。

A 子どもたちの安全を確保することは、学校や家庭、地域、行政に課せられた重要な責務であると考えている。各学校がいじめ防止基本方針を策定しアンケート調査、教育相談の実施など、未然防止、早期発見、早期対応に努めている。また、スクールカウンセラーなどの配置により、専門的な支援体制の充実も図っている。

Q 学校で、本当に相談しやすい環境整備というのができているのか。

A 大事なものは、先生あのね、と言える人間関係だと考え、定期的に少し授業を早く終わらせて、一人一人、困ったことなどを聞いている。

高齢者支援

高齢者の見守り強化を

答互助の重要性の啓発に努める

Q 災害時に高齢者のみ世帯や高齢者単身世帯が孤立しないようにするには、地域との連携や見守り体制の強化が必要であるが町の考えは。

A 地区ごとに、民生委員会を中心に区長、保健推進員などで組織される地域福祉推進チームが町内に50チーム活動しており、町ではその活動支援を行っている。活動の一つとして、福祉見守りマップ作りを推進しており令和7年度末時点で22チームが作成済み。住民同士が共に支え合う互助が必要不可欠であると考え、互助の重要性について啓発を行い住民の意識向上に努める。

議員のひと言

子供から高齢者まで全ての町民の命と安全な生活、幸せを守り、町民のために町がひとつとなつて取り組んでいきたい。



さわ 澤 良一 議員



人材育成

役職定年者を引き続き配置した理由は

答副町長候補ということに引き延ばした

Q 役職定年制度は、次世代への権限委譲と組織継承を進めるための制度です。町長は、二度にわたり役職定年を迎えた課参事を引き続き同じ職場に配置をした。これは、裏を返せば、その時点で後継者となる管理職候補の育成が十分ではなかったということではないか。

A はつきり言うと、本人には「当時」副町長の候補ということである。そのリーダーシップや能力があるのではないかなということ、引き延ばしをした点は否めない。

議員のひと言

組織運営で重要なものは、特定の個人に頼るのではなく、次世代へ確実に引き継げる組織づくりと人材育成を計画的に進めることです。

財政調整基金枯渇リスク

議会報告を遅らせたのは誰の判断か

答申し訳ないと思っている

Q 財政調整基金とは。

A 町の貯金に相当するもので、何ら対策を講じなかった場合、令和11年度末に基金枯渇の可能性がある。

Q 枯渇した場合は。

A ①災害発生時の対応力低下②公共サービス水準の低下③行政運営の継続性への影響④住民負担の増加などが想定される。

Q 町長はこの重大リスクを二月中旬に認識していたが、四月末まで議会への報告はなし。これを決めたのは誰の判断か。

A 行財政改革大綱を早く出せとは財政に話していた。結果として進めることができなかった。

議員のひと言

議会の予算審査は、必要な情報が適時に共有されて初めて成り立ちます。その前提が損なわれたことは、財政統制・内部統制上、極めて重大な問題であり、議会として到底看過できません。

防災教育


 きのしたともはる 議員
木下 智治


問 通学路版マイハザードマップ作成せよ

答 令和9年度に実施する

Q 鳥屋小3年生が火事・事件・事故から暮らしを守る学習をした。防災対策の横展開として、通学路版マイハザードマップの作成ワークショップを小中学校で開催を提案する。

A 地域の防災力向上に直結する意義深い取組である。令和9年度に実施する。

Q 未来を担う子供たちが安心して暮るまちづくりに向けて決意をさく。

A 子供たちがここで学んでよかったと思える学校、感じられる地域の実現に尽力する。

議員のひと言

意識を変えれば、未来が変わる。今こそ防災のアップデートを

文化財保護

問 今後の管理体制の強化は地域全体で見守る体制を整備

整備

Q 伊須流岐比古神社本殿及び拝殿の屋根銅板が盗難に遭う事件が発生。被害状況と修繕の見通しは。

A 本殿の正面ほぼ全て、拝殿後ろ側の銅板がはぎ取られた。被害箇所は防水シートで応急処置。神社全体の改修事業と合わせて修理する予定である。

Q 防犯体制の強化について問う。

A 防犯カメラ設置、警告看板掲示。毎日一回パトロールを依頼。

Q 町内の指定文化財の建物に今後、警告看板や防犯カメラの設置予定は。

A 町内7か所に警告看板、そして防犯カメラを順次設置する。

その他の質問

▼地域コミュニティの活性化

子ども貧困対策

問 夏休みの食と居場所の支援を

答 必要な支援に繋げる体制は整えた

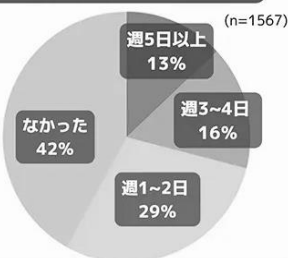
Q 困窮家庭では夏休み期間、6割が子どもの食事の量や回数が減っている。また暑くてもエアコンをつけずに過ごす家庭が7割、子どもが熱中症や夏バテになった家庭は5割を超えた。子ども家庭庁は「夏休み子ども緊急セーフティネット構築プラン」として、子ども達に冷房代を気にせず命を守る居場所の保障、積極的に食を届ける食支援をパッケージとして、夏休みに緊急に取り組むように呼びかけている。山梨県富士吉田市では学童を対象に夏休み期間中、日替わり弁当を300円で提供、就学援助の家庭は無料としている。当町の対策を伺う。


 ささかわひろみ 議員
笹川 広美


前半 後半

夏休み中、子どもの食事を減らしたことは？

経済的な理由で、子どもの食事を週1日以上減らしていた家庭は58%あった。



(出所) キッズドア2025夏休み後アンケート

その他の質問
▼子ども性暴力防止法の対応
▼リトルベビーへの経済支援

議員のひと言
今後、学童での昼食提供への取組みに期待したい。

員と連携し、食の提供・食育に繋がる取組みを実施しており、より多くの子どもたちの利用に努める。また地域の子どもの食堂にも期待しており、各種支援制度等の情報提供等を通じて活動を支援する。ひとり親家庭等の子どもを対象に学習支援事業を社会福祉協議会に委託し、軽食の提供や調理実習を通じた食の支援を行っている。今後も関係機関と連携し、支援の充実に努める。



みうら かつよし 議員
三浦 克欣



桜の公園

問 町全体を桜の公園に

答 魅力向上への重要な視点

Q 中能登は桜の木が多いと聞くが、町全体を「桜の公園」にしているかどうか。

A 町の将来像を考える上で夢があり、魅力向上や地域活性化に繋ぐ重要な視点と考える。現状の桜の名所をうまく情報発信していく。

Q 20年後の町の姿をどのようにデザインしているか。

A 【町長】未来を切り開く原動力は人材を育てること。町民の皆様の健康であり、地域の活性化を牽引する両輪である。

A 【副町長】心が落ち着く田園風景、産業を維持するにはやはり人材が重要であり、人が集い、子どもたちの笑い声が聞こえ、町を離れてもふるさとに思いをはせてもらえるようなまちづくりに努めている。

仮設住宅の利活用

問 応急仮設住宅の利活用

案は

答 フェーズフリーな施策を検討

Q 応急仮設住宅の入居者の退去後の利活用の具体案はあるか。

A 町復旧・復興本部会議において、町職員に提案するよう指示した。平時・災害時の両面で活用できるフェーズフリーな施策を検討したい。

議員のひと言

応急仮設住宅というマイナスの「居住空間」をプラスに変えていくことに期待します。



鹿島小学校の桜

卒業式歌

問 「仰げば尊し」なぜ歌われない

答 生徒の自主的な選択の結果

Q 以前、卒業式で「師への感謝の歌が聞こえないのは寂しい」との声を受け、「仰げば尊し」が復活したとの新聞記事があった。先日、中学校の卒業式に出席したが、歌われなかった。なぜか。

A 卒業式は、生徒自らが主体的につくり上げることを大切にしており、歌の選曲もその一環として生徒の意思を尊重している。

Q 当日の卒業式に欠席者が何人もいた。どういった状況か。また、卒業証書はどんな形で手渡されたか。

A 不登校や健康上の理由などでも卒業の節目を迎えられるよう個々の状況に応じた柔軟な対応を行っている。その子にとって最も安心できる門出を祝うことを重視している。



かど 久子 議員
角 久子



議員のひと言

選曲の前に、「仰げば尊し」の歌詞の内容、意味を教える必要があるのでは。

駐在所

問 駐在所の課題・問題点は

答 交番にすることで24時間態勢

Q 全国各地で様々な事件、事故、など、私たちの生活の安心安全を脅かす出来事が後を絶たない。町内において同様な事件が発生した際、対応できるのか。

A 早朝及び日没後の時間帯で駐在所が勤務時間外の時、七尾警察署や七尾市内の交通パトロールがカバーしていると聞いている。県内では、社会情勢に対応するため、複数ある駐在所を一つの交番に統合する市町があると伺っている。それにより24時間体制を取ることが出来るため町民の安心・安全を守る上で非常に有効な解決策であると考えます。

その他の質問

▼火災警報器の設置が義務付けられて15年ほど経つが、全世帯に設置されているか？

議員のひと言

より安心・安全な環境を！



クーリングシェルター

▲暑さ指数が基準に達しておらず、県内ではこれまでクーリングシェルターを解放した実績はない。今後の公民館の活用については、地区の裁量にお任せし、ひんやりスポットとして公民館を開設していただければいいものとし、開設に伴う電気料の補助については執行部で検討してみたい。

◎公民館をクーリングシェルターとして試験的に開設してはどうか。

問 現状の利用状況と課題は
答 実績はないが、ひんやり
スポットとしての活用を

クーリングシェルター

ごうだ ひろし 議員
合田 宏

有償ボランティア制度

問 制度導入に対する町の
見解は

答 多様な仕組みを取入れ
支援する

◎ボランティア活動の団体数や従事者数、直面している高齢化などの課題について、どのように現状を把握しているのか。

▲担い手不足がみられるが、無償でのボランティアの中には、有償化とするには難しい活動も数多くあり、引き続き、統一的な形にとらわれず、活動の目的や本質に応じて多様な仕組みを取り入れ支援していく。防災士に対しては、活動そのものに対する報酬ではなく、継続して活動しやすい環境づくりを行う。有償ボランティア「なかの結び隊」は、支援内容の拡充やサポーター数を増やす取組みを行っていく。

その後の
取り組みは!

令和7年6月 定例会議 一般質問から



【令和8年7月の様子】

猛暑日が続く日々の中、エアコンが設置された地域の居場所児童館。快適な中で楽しく遊ぶ子どもたちの笑い声が…。

かしま児童館にエアコンの設置を要望する。(角議員の質問)

町長 答 弁

近年の夏の暑さもあり、施設状況や子どもたちの様子を踏まえ、玄関右側の部屋にエアコンを早急に設置するよう指示した。



石川県国民保護共同図上訓練

総務建設常任委員会

2月26日（木）に「令和7年度石川県国民保護共同図上訓練」が実施され、中能登町で初めて開催されたとの報告が3月6日（金）の委員会でありました。

訓練は、町内の各施設やJR駅構内等において、緊急対処事態に類する事象や大規模テロが発生し、多数の死傷者が生じたという想定で行われました。今回は事前にシナリオを提示せず、進行に合わせて随時状況を付与していくブラインド方式が採用されました。今後の課題として、確実な初動対応を可能にする体制づくりや、町民への迅速な情報周知の強化を進めていくとしています。



サテライト拠点開所

4月18日（土）に金沢大学能登里山里海未来創造センターと中能登町とのサテライト拠点が開所したとの報告がありました。活動拠点は、カルチャーセンター飛翔2階の応接室です。主な活動や方針は、「復興まちづくりに関する意見交換やアイデアを出し合う場の構築、高校生への探求学習」などを想定しており、地域住民や高校生と一緒に事業を展開していきたいとの事です。



中能登町教育大綱が改訂 第3次(令和8年度～令和12年度)

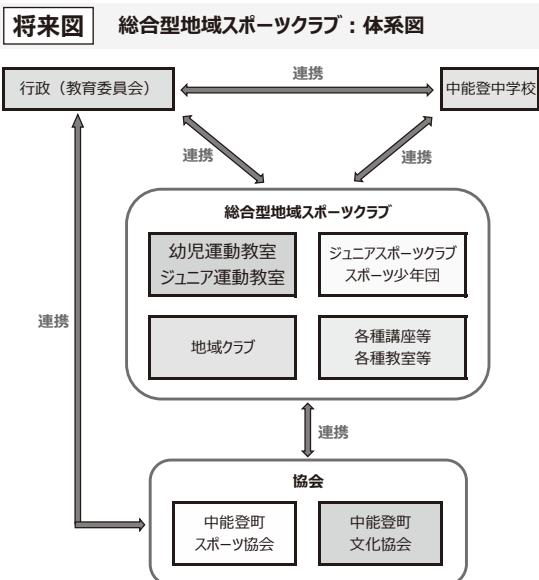
教育民生常任委員会

平成28年に策定された、町の教育方針を示す「中能登町教育大綱」が令和8年4月に改訂されたとの報告がありました。

第3次となる今改訂は令和8年度からの5年間で、これまでの基本理念「ふるさとに誇りをもち、しなやかに、たくましく、未来を切り拓く力を育む」を踏襲しつつ、能登半島地震の教訓を生かした防災教育の強化、また部活動の地域展開を推進するための総合型地域スポーツクラブの設立に力を注いでいくという方針が示されました。

総合型地域スポーツクラブ設立に向けて

総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会を立ち上げ、計画的に進めていくことが示されたとの報告がありました。今後としては、新しい生涯スポーツのエンドステイト（最終的な望ましい姿）の形として、取り組まれる「総合型地域スポーツクラブ」設立に向けて、地域住民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組める交流の場、子どもの体力強化に寄与するプログラムの提供や環境づくりを行い、また将来的に部活動の地域展開の受け皿となるスポーツクラブの設立に向けて取り組んでいきたいとの事です。



議会からのお知らせ

9月定例会議の日程

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
本会議 午前10:00 議案上程 提案理由説明 質疑など 午後1:30 教育民生 常任委員会	午前10:00 総務建設 常任委員会 午後1:30 教育民生 常任委員会	午前10:00 予算決算 常任委員会	午前10:00 予算決算 常任委員会	午前10:00 予算決算 常任委員会		
14	15	16	17	18	19	20
午前10:00 予算決算 常任委員会			本会議 午前10:00 一般質問	本会議 午前10:00 一般質問 (予備日)		
21	22	23	24	25	26	27
			午後1:30 全員協議会 本会議 午後3:00 委員長報告 質疑・討論・採決			
28	29	30				

本会議はケーブルテレビ「なかのとチャンネル」で中継します。

みなさんの傍聴を
お待ちしております。



会議等出欠状況

○…出席 ×…欠席 △…早退・遅刻 -…委員外
オ…議長が各委員会にオブザーバーで出席

月	日	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		議員名	木下	三浦	合田	角	澤	古玉	尾田	土本	笹川	南	甲部	坂井
		会議名	智治	克欣	宏	久子	良一	いづみ	良一	稔	広美	昭榮	昭夫	幸雄
4月														
15日		教育民生常任委員会	-	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	-
15日		総務建設常任委員会	○	-	○	-	○	-	-	-	-	○	○	×
22日		議会運営委員会	-	○	○	-	-	○	-	-	-	-	○	×
30日		全員協議会	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
30日		随時会議	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
5月														
21日		6月定例会議 初日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
22日		教育民生常任委員会	-	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	-
22日		総務建設常任委員会	○	-	○	-	○	-	-	-	-	○	○	×
25日		議会運営委員会	-	○	×	-	-	○	-	-	-	○	○	×
25日		予算決算常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
6月														
2日		一般質問	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×
3日		一般質問	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	×
5日		全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
5日		6月定例会議 最終日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

ようこそ中能登町議会へ ～行政視察受入～



5月13日(水)

はつかいちし

広島県廿日市市議会 産業建設常任委員会

【視察目的】

- ・ バイオマスメタン発酵施設について



5月15日(金)

みなみそうまし

福島県南相馬市議会 建設経済常任委員会

【視察目的】

- ・ 能登半島地震における被害状況、復旧・復興状況について
- ・ バイオマスメタン発酵施設について

【お詫びと訂正】

議会だより第46号の16ページ「新中学一年生に突撃インタビュー」の掲載内容に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。 【正】峯さん 【誤】峰さん



町民と議会をつなぐ声 ～ひとこと、聞きました～



大西 利徳さん
(二宮在住)

復興に向け

あれから2年7ヶ月。忘れもしない令和6年1月1日午後4時10分最大震度7の大地震。大きな揺れが能登半島を襲い、津波による家屋の倒壊などの被害でたくさんの尊い命が失われました。生活道路の寸断・水道・電気など生活基盤への影響においても想像を絶するものがありました。

県内外からのたくさんのボランティアの方々や行政職員の協力も得ながら現在にいたっています。被災により仕方なくふるさとを離れ、いまだ戻れない方もおり、まだまだ復興半ばで程遠いものがあります。

8年ぶりの定員4名を超えた町議会議員選挙も終え、これから令和8年度の議会も新しく出発します。町民の要望にしっかりと目・耳を向けてもらい、行政への提言につなげてもらいながら、住み良い町づくりへと進めてもらえればと願っています。

これからも、「住んでよかった町づくり」、「福祉や子育て等に充実した町づくり」と、行政と共に切磋琢磨してもらいながら町民の負託に応えていただければと、議会中継を拝聴しながら期待します。



高橋 早苗さん
(水白在住)

誰でも使用しやすい施設の存続を

自然が豊かで、平穏な中能登町は、住みやすいです。高齢者も元気ですね。私は週末に、テニスを楽しんでいます。いまだに70代後半の大先輩に敵いません。悔しいけど、生涯現役!! 懂れます。

子ども、学生だけでなく、中高年や障害のある方もスポーツを楽しめるように、使用しやすい施設の存続をお願いしたいです。(鹿西スポーツセンターの屋内コート、本当にありがたいです。)

以前、レフトピアパークに、医療機関誘致の計画がありましたね。実現は難しいようですが、町民の気持ちを明るくしてくれたと思います。私も、眼科や皮膚科や整形外科が並んだ光景を想像しました。

町民の幸せのために、行政がどのように動いているのかを分かりやすく伝えていただけたらと思います。町民のために、これからもよろしくお願いします。いつもありがとうございます。

編集後記

7月1日より、8年ぶりの選挙を経て新しい中能登町議会が発足しました。新人5名、そして、全体で女性4名という事で、「期待しているよ」という声を多くいただいています。その期待に応えられるよう、12名全力で町のために動いていきます。

表紙のトキは、佐渡島での撮影ですが、間もなく2回目の放鳥を控え、町民の皆さんの関心も高まっていますね。トキの定着には、自然の多様性が欠かせません。

我々、ひとも多様性を認め合う事で生きやすくなります。トキをキツカケに、より暮らしやすい町の姿を、みんなで描いていきたいです。

須藤 雅彦

【議会広報特別委員会】

委員長	三浦 克欣
副委員長	尾橋 ちか子
委員	須藤 雅彦
	橋本 達也
	奥村 良憲
	福井 清久

過去の議会だより



二次元コードを読み取ってご利用下さい。